

さいばん通信

J R 東海 労 大 阪 仕 業 検 査 車 両 所 分 会
No. 6 2015. 6. 12
発行責任者 松本 幸一
編集責任者 教 宣 部

管理者の陳述書を明らかにする！！こんな報告をしていた！

13、平野 光彦 助役の陳述書（抜粋）

平成24年7月29日21時13分頃、庫3番線において、700系新幹線電車（C44編成）の仕業検査を担当していた渡邊社員は、ATCチャートの印字状態確認の際に、『印字』ヨシ」と確認喚呼するべきところ、これを行わなかったため、私は渡邊社員に対して注意指導を行いました。

その際のやりとりは以下の通りです。

[1号車運転台にて、記録器及びATCチャート印字状態確認時]

平 野：「印字」ヨシの喚呼してからスナップスイッチ「ON」、紙押えレバー「上位置」を確認するんだよ。

渡 邊：そうだった。

平 野：手順通りにやるように。

渡 邊：はい、なんか今日はボロボロだなあ。喚呼が気になって、検査を確実にやっているのいいんじゃない。

平 野：いや、喚呼はその検査を確実にやっているか自分で確認しているのだから重要です。

渡 邊：そうなんだけどなあ。今日は緊張しているんだ。

14、平野 光彦 助役の陳述書（抜粋）

平成24年8月2日21時39分頃、庫1番線において、N700系新幹線電車（Z34編成）の仕業検査を担当していた渡邊社員は、パンタグラフ上昇の際に、「電車線表示灯『押し』」と指差確認喚呼するべきところ、これを行わなかったため、私は渡邊社員に対して注意指導を行いました。

その際のやりとりは以下の通りです。

[1号車運転台にて、パンタグラフ上昇作業時]

平 野：電車線表示灯「押し」の喚呼が抜けたよ。

渡 邊：えっ、「滅灯」は喚呼したけど。細かいなあ。

平 野：抜けてはだめです。確実に喚呼するように。

渡 邊：はい。

15、平野 光彦 助役の陳述書（抜粋）

平成24年8月2日21時43分頃、庫1番線において、N700系新幹線電車（Z34編成）の仕業検査を担当していた渡邊社員は、パンタグラフ関係検査の際に、空気管碍子（海側）とケーブルヘッド兼用支持碍子（海側）の点検をするところ、これらの点検を行わなかったため、私は渡邊社員に対して注意指導を行いました。

その際のやりとりは以下の通りです。

[5号車屋根上にて、パンタグラフ関係検査時]

平 野：空気管碍子、ケーブルヘッド兼用支持碍子をしてから舟体・スリ板体です。

渡 邊：あっ、だから点検は嫌だといったろ。

（点検前に、前回も点検されたから勘弁してと言っていた。）

平 野：落ち着いてやって下さい。

渡 邊：喚呼が気になって手順を間違えるわ。

平 野：点検で緊張するのは分かるけど、理由にならないよ。

次回もお楽しみに！！